

「介護相談窓口 通信」 2021年1月号

※豆知識(日常生活自立支援事業について)※

自宅で一人暮らしをされる高齢者が、認知症などにより、金銭管理ができなくなる、支払いが滞ってしまうなどがあった時に、利用できるのが「日常生活自立支援事業」です。

「日常生活自立支援事業」とは、認知症高齢者・知的障がい者・精神障がい者・身体障がい者などの方が安心して在宅生活がおくれるように、福祉サービスの利用援助相談、日常的な金銭管理サービス、通帳や諸書類、はんこなどの預かりサービスを行ってくれるサービスです。

利用料は、実施するサービス内容によって変わりますが、月額で無料から3000円程度になります。遠方で暮らされるご家族にとっては、あったら嬉しいサービスの一つであると思います。

お問い合わせ先は、市町村にある「社会福祉協議会」が窓口となっております。相談は無料です。

介護相談窓口では、この「日常生活自立支援事業」に関する相談などにも応じています。ぜひ、ご活用ください。
【介護アドバイザー 湯浅美佐子】

大阪市立大学、大阪教育大学、和歌山大学、積水ハウス株式会社が共同で
「介護相談窓口」開設！

場 所:大阪市立大学杉本キャンパス 1号館1階
女性研究者支援室(研究支援課分室)
(大阪市住吉区杉本3-3-138)

利用対象:連携機関の研究者、大学院生等

メール:f-soudan@ado.osaka-cu.ac.jp

電 話:06-6605-3455

相談窓口HP:<http://www.wlb.osaka-cu.ac.jp/effort/assistance-service/>

※個別の相談には予約が必要です。まずはお電話またはメールにて
お問合せ・ご予約ください。相談は面談やお電話、メールで対応します。
(Zoomによるオンライン相談も可能です。)

介護相談室利用可能日

時間:各日10:00~16:00

2021年
1月15日(金)、22日(金)
2月5日(金)、19日(金)